

遠野テレビ放送番組審議会会議録（概要）

会議名称	平成30年度 第1回遠野テレビ放送番組審議会			
開催日時	平成30年8月9日（木）午後1時30分～			
会 場	遠野テレビ会議室			
出席委員	委 員	奥寺 啓蔵	委 員	留場 和夫
	委 員	菊池 崇	委 員	吉田 美保子
	委 員	高宏 美鈴	委 員	荻野 高見
	委 員	小笠原 晃	委 員	八重樫 正昇
	委 員	石直 亮彦	委 員	中村 孝子
	委 員	菊池 タキ		
欠席委員	委 員	赤坂 千賀子		
有線テレビジョン放送施設者・放送事業者	副市長 飛内 雅之 総務企画部経営企画担当部長 佐藤 浩一			
事務局	ICT担当課長 朝倉 宏孝 主査 宮澤 秀一郎			
	遠野テレビ 平野代表取締役専務 佐々木統括マネージャー 松田サブマネージャー			

会議の経過及び審議結果

1 辞令交付

2 開会（部長）

3 市長あいさつ（副市長）

本日は、委員の皆さまには、お忙しいところ参集頂き感謝を申し上げます。遠野テレビ放送番組審議会委員は、新しい任期となり、新任6名と再任6名の12名を新しい委員として辞令を交付させていただいた。これからの2年間、遠野テレビのより良い番組づくりに向けてご協力をお願いしたい。

遠野テレビは難視聴地区の解消と市民の安心・安全、福祉向上のために、平成13年4月の開局以来、地域メディアの担い手として良質な自主放送番組の制作に努めてまいりました。

加入率も開局当初54.4%（4,555件）でスタートしたものが、3月末現在85.5%（8,821件）まで伸びています。またインターネットについては3,425世帯、加入率33.2%となっています。

また、本年6月から、コミュニティチャンネルのデータ放送をリニューアルし、緊急時は画面が強制起動するなど、市内情報を細かく伝えることで市民の

安全確保が少しでも向上したと考えています。さらに、データ放送をスマートフォンでも確認できるように進めています。

本日は、7月31日に放送した「とおのタイム」、市長記者懇談会や市内小学校水泳記録会そして月イチリポートを視聴していただき、番組へのご意見を、視聴者の代表として述べていただきたいと思います。

皆様のご意見、ご提言は、今後の番組制作に反映させて参りますので、よろしくご審議をお願い申し上げます。

4 委員及び職員の紹介

5 会長・副会長の選任

出席委員一致で奥寺啓蔵委員を会長に選任。

副会長は会長指名により、出席者委員一致で菊池崇委員を副会長に選任。

6 報告（宮澤主査）

資料の内容を一括して説明。

- (1) 遠野テレビ自主放送番組の放送実績について
- (2) その他報告事項

7 審議（奥寺会長）

- (1) 自主放送番組について（7月31日（月）放送 とおのタイム試写）

奥寺会長

番組を見ていただきました。各委員にいろいろご意見をいただきたいと思いますのでよろしくお願いします。

高宏委員

全体的に番組構成はとても見やすいと思いました。熱中症予防を放送の最初と最後にリアルタイムの情報とした点が良かった。「ハーブで心を豊かに」ではアナウンスがとても明るく聞きやすく、説明の画の出し方も良かった。水泳記録会は選手宣誓の方の名前だけでもルビがあれば良いと思いました。

小笠原委員

番組の構成は分かりやすく作っていると思います。企画の意図も、例えば記者懇談会は市が行いたいことを分かりやすく示しており、画面は見やすく、アナウンスもすごく聞きやすかった。見せる工夫も惹きつけられる感じがあった。小学校の水泳記録会は、細かいところも撮影して、おじいちゃんおばあちゃん達が喜ぶと思いました。月イチリポートの「ハーブで心を豊かに」は、こういう活動をされている方が遠野にいる方が分かり、すごく参考になりました。ただ、出演している方全員の名前が出れば良かったかなと思いました。番組の一番見る最初と最後に熱中症予防を放送する

のはすごく良いと思いました。

石直委員

記者懇談会は結構内容が多い。必要もあると感じました。知事への要望事項は17件と結構な量があったので、その中からどれかをピックアップして、もう少し詳しくやってみるのも良かったと思う。水泳記録会は、選手が泳いでいるシーンがありました。そのバックで応援している声が聞こえていたので応援しているシーンを、子供たちが絶叫しているシーン、盛り上がっている状況の映像がほしかったなと思います。月イチリポートは、まずエレブ遠野の集まりが始まったきっかけなどの状況などを知りたかった。

菊池タキ委員

いつも見ていて聴きやすいと思う。水泳記録会の画面をアップに映したのは良いと思いますが、それだけでなく子供たちが、一緒に映っている映像もあっていいのかなと思いました。いろいろな学校の児童が来ていたのでどういう子供たちが来ていたのか映してほしかったなと思う。

留場委員

記者懇談会は、話をしている内容の種類が多すぎるので、ひとつひとつの項目を詳しく聞きたいという気がしました。記録会については、ほとんど現場で見ることはないので、このような放送は大変ありがたい。ケーブルテレビは、どこでどんなイベントがあるか知ることができ大変参考になっています。

月イチリポートですが、見ていて楽しい雰囲気が出ていて良かった。撮り方の角度、花もきれいで気持ちがとても温かくなるという番組構成になっていて、非常に良かったかなと思いました。全般ですが、話を聞き逃した場合もあるので、テロップ表示があるのは非常に良いと思います。機会あるごとに取り入れていただければ良いと思います。

吉田委員

皆さんとほとんど一緒ですけども、水泳記録会では同じ小学生の子供を持つ親としては、速報で記録が見たいというのが本心です。「ハーブで心を豊かに」は、インタビューを受けてる方全員の名前があったほうが良いと思ったのと、その会に入りたい方に向けて問合せ先があったら良いと思いました。全体的に取材された側も放送時間が確保されており、うれしいと思います。

萩野委員

今回は他の委員の発言を聞いて、勉強させてもらい次の機会にお話してできるようにしたいと思います。

八重樫委員

普段はテレビを漠然と見ていますが、今日はきちんと視聴させていただきました。一点だけ、見せる工夫は感じられるかということで、水泳記録会で、カメラが何台なのか分からないけれども、撮影者の立ち位置がちょっと悪いなと思います。最後のゴールのタッチする場面が審判員の陰になって見えなかったのは、残念だったと思う。できれば後ろからあるいは横でアングルを上げて撮ればまた違った迫力があると思いますし、記録会だからタッチする場面は当然見たいと思うので、アングルに気を付けて撮影して欲しい。

中村委員

このように遠野テレビが番組の内容を審議されていることを初めて知りました。チェック項目が7つありますが、アナウンス、画面とも「見せる」工夫を感じています。今日の流れの中で、月イチリポートの「ハープで心を豊かに」という活動をしていらっしゃる方がいることを初めて知りました。その中で20年間続けていらっしゃるということで、どのような苦労があったのか、始めるきっかけ、構成メンバーはどのような方かなど、これまでの過程が知れたらもっと内容が濃くなったのかなと感じました。それから常日頃感じていることで、決まった時間内での番組放送は松田さんとかマネージャーの方々、制作にご苦労があると思いながらいつも見えています。

崇副会長

見せる工夫というところで今まで審議会でも出ていたテロップとかも工夫されていて出す場所が左上、横、それから下とそれぞれ意図が感じられて、例えば途中からテレビを見る方でも一番左上のほうに「ハープで心を豊かに」「月イチリポート」と書いていることで、今、「月イチリポート」の放送時間だと分かると思いますし、その横に名前があって、話す内容がまた黄色い字に黒い枠で浮き上がる感じで見やすいかなと思いました。特に黄色い字で下に出しているのは意思が非常に伝わりやすいと感じました。あと、連絡事項、電話番号、どこでやっているなどの情報が大きく出ているので分かりやすいと思いました。記者懇談会は周知が必要な情報で、ボリュームがあり、視聴者の多くは次の水泳大会の情報を待っているわけです。記者懇談会は、テロップなど工夫していますが、市の3役が並んでいる映像を流すだけでなく、なにかそこでひと工夫あれば次の水泳記録会にもつながってくるのかなという感じがしました。これは質問ですが、水泳記録会など映像を流す場合の許可などはどのような対応をしているかお伺いしたいと思います。

奥寺会長

一通りご意見を伺いました。付け加えておきたい意見などありますか。

高宏委員

水泳記録会の件で、特にバタフライと平泳ぎというのは、両手でタッチしないと失格になります。それをしっかり見なければならぬので、審判が一番覗き込んでいるところを撮ったのだと思います。提案というわけではないですが、ゴール地点で撮りやすいとか、例えばリレーとか、メドレーリレーとかの競技種目をも撮っていただけたら見ている方も楽しいかなと思います。また、水泳には4種目あるので、バタフライだけでなく、背泳ぎや平泳ぎも映して頂くのも良いかと思います。

奥寺会長

カメラは何台で撮影しましたか。

遠野テレビ（平野専務）

とおのタイムは、一人1台のカメラを持って映像とインタビューを行っています。それから先ほどの質問。映像配信については、実は一番気を付けていまして、主催者側にまず問い合わせし、もし映してダメな人いましたら事前に教えてくださいということで確認し、仮にいたとなればそこは写さないという形になります。十分配慮したいと思います。

奥寺会長

いろいろ意見出されました。総じて分かりやすいとかそういったことがあります。個人が出てきたときは、個人情報がありますが、可能であれば名前を出してあげるのが良いのかなと思います。スポーツの方では、やはり臨場感がほしいというところ。その1回限りのところをうまく伝える。なかなかニュース番組で伝えるのとスポーツで番組を作っていくことの違いはあるかもしれません。難しいと思いますけれども、臨場感を伝えるところで可能であればカメラの台数については、今後の参考にしていただければ良いと思います。記者懇談会では事前に、どういう項目が出るか分かれば資料映像なんか流す。例えばこういう陳情をする、道路を直してくださいとなれば道路の映像を流すとか、そういうことがあれば資料映像として流していければいいのかなと思います。私は番組を見ていて、民放放送などでも熱中症の関係を一番先に流していましたので、遠野テレビでも最初と最後に熱中症の情報を流したのは非常に良かったと思います。今後、4Kとか8Kの放送によって、カメラの性能もかなり上がってきていると思うのですが、遠野テレビで使っているカメラの対応について確認します。

遠野テレビ（平野専務）

BS4Kの再送信は12月1日から行います。この3月に4K対応のカメラを1台購入しました。自主放送の4K放送がスタートするときに備えて、今から素材として映像を撮っています。

奥寺会長

いろいろご意見出ましたけれども、今日のご意見を参考にして番組作りに活かしていただきたいと思います。

8 その他

遠野テレビサービスの拡充について
スマホアプリについて

9 閉会（部長）